上矢作小学校だより　【学校の教育目標】たくましく　すこやかな　上矢作の子

大船山

第　1　号
令和　4　年　4　月　7　日
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ　http://www.ena-gif.ed.jp/kamiyahagi-e/

上矢作っ子のたくましく健やかな成長を願って

校　長　　細江　幸次

7名の新入生を迎え、令和4年度の上矢作小学校が始まります。保護者および地域の皆様のご理解とご協力を得ながら、恵那市が子どもたちに付けたい力として掲げる「主体性・社会性・郷土愛」、本校の教育目標である「たくましく　すこやかな　上矢作の子」5を育む教育活動を進めてまいります。よろしくお願いします。

今年度の本校の教育活動の重点として次のことを大切にして進めていきます。

学校に咲いた福寿草

【重点1】静けさづくり

子どもたちが集中して様々な活動に取り組み、確かな力をつけていくために動と静のメリハリをつけること、周りとの調和を保ちながら生活していくために場に応じた言動をとることは今後成長していく中で求められることです。そのために意図的に静かな時間と空間をつくり出すことを生活のあらゆる場で行っていきます。

【重点2】「日常」と「行事」を両輪とした活動づくり

子どもたちの主体性を育むために、「日常の努力が生かされる行事、行事で得た自信で日常が高まる」を合言葉に教育活動を仕組んでいきます。

【重点3】子どもが主体となって取り組むことができる学習

予測困難な社会を生き抜く子どもたちを育成するために授業における学習活動ではICTを有効に活用していきながら主体的な学習活動を進めていきます。家庭学習でも学校から与えられる宿題ではなく、子ども自身が自分のやるべきことを考え、目標を設定し、それを達成するための取組を進めていきます。そのためには、子どもたちの周りにいる大人も家庭学習のあり方について見方・考え方を変えていく必要があります。

【重点4】地域人材、地域素材を有効に生かした教育活動の推進

本校の教育活動は地域の多くの方々の協力によって支えられています。また、古くから大切にされている自然や文化、施設に関する学習活動があります。体験的な活動を大切にしながら、ふるさとを愛し、地域とともに生きる地域社会人の素地を養っていきます。

転出入職員の紹介

転出職員	転出先	転入職員	旧所属
教頭：山内　裕行	岐阜市立華陽小学校	教頭：後藤　正英	瑞浪市立釜戸小学校
教諭：桂川　絵里	下呂市立竹原中学校	教諭：加藤　廉	新規採用
教諭：藤掛　洋佑	美濃加茂市立蜂谷小学校	養護教諭：榛葉　優香	新規採用
養護助教諭：山上　徳子	退職	講師：北原　弘志	土岐市立駄知中学校
		講師：本藤　和孝 初任者指導(毎週水曜)	恵那市立岩邑小学校
		非常勤講師：山上　徳子	恵那市立上矢作小学校